

## 議会庁舎改築整備等検討協議会(第30期前期 第7回)の開催結果

### 1 開催日時

平成28年10月6日(木) 14:50~15:25

### 2 場所

議会運営委員会室

### 3 出席者

#### (1) 構成員

釣部勲議員(座長)、村田憲俊議員(自民党・道民会議)、勝部賢志議員(民進党・道民連合)、金岩武吉議員(北海道結志会)、森成之議員(公明党)、真下紀子議員(日本共産党)

#### (2) 構成員外

総務部2名、建設部3名、議会事務局3名

### 4 配布資料

#### (1) 議会庁舎改築基本設計(案)について(資料1)

#### (2) 配置図・平面図(資料2)

#### (3) 議会庁舎改築基本設計に係る各会派の意見及び対応(資料3)

### 5 開催結果

#### (1) 基本設計に係る配置計画案等について

建設部から資料1及び資料2に基づき基本設計に係る配置・平面レイアウトについて説明

#### (2) 会派意見に対する道の考え方について

・ 建設部から説明のあった、基本設計に係る配置計画案について、あらかじめ各会派からいただいた意見に関して、総務部から資料3に基づき、道の考え方を説明

・ 村田議員から新たな議会庁舎の利用方法について、例えば、防災面からの利用について、道本庁舎の代替施設の面からも検討するよう意見があり、議会事務局から今後検討していくとの説明

・ 勝部議員から改築の議論は相当前から行われ、耐震の状況が十分でなく、築後65年を経過し補修も限界に近く、災害時の対応を考えれば改築を進めなければならないものと受け止めているが、改築には相当の経費がかかるので、道民に対して、議会としてしっかり説明し役割を果たすとともに、道民の方々が議会庁舎を訪れ議会における議論を理解していただける努力が必要であり、そのため、議会議論の活性化に関する一問一答方式や道民に開かれた議会のあり方などについて具体的に検討を進めるため、議会庁舎改築整備等検討協議会(以下「改築協」という。)とは別の検討の場に関し、座長から議長へ申し入れることについて意見があり、議会事務局から、今後、検討手法を含めて議会側と相談していくと説明

・ 金岩議員から改築協の検討結果は、様々なシミュレーションを使いながら議論を尽くしてきたものであり、会派内でも議論して了解したもので、今後の改築作業に当たっては、道民に進捗状況を適時適確に公開するとともに、厳しい財政状況の下で改築費が増大することがないように十分に留意すべきとの意見

・ 森議員から新たな議会庁舎について、道民に身近で親しみやすい、情報発信の拠点、道民目線でコストを抑制する視点で、現庁舎にある施設についても見直すべきとの意見、また、

建設費が計画額を超過することがないよう、コスト管理に努め、努力と工夫をしながら、機能的、かつ、道民に親しみやすい庁舎にすることが必要との意見

・ 真下議員から建設費が計画額を超えることがないよう、仮に昨今の建設市況により不落札などの理由から建設費を上げざるを得ない状況となっても、理解が得られるよう、よく議論をして判断すべきとの意見、また、道民意見の募集方法について質問があり、総務部から明日から10月28日まで道のホームページ等で、ユニバーサルデザインや道民が利用する道民ホール、傍聴ロビーなどの施設整備に関する事などについて意見募集を行うことについて説明、また、議会改革の提案や議会基本条例の検証を通じ、その取り組みを全面実施できる庁舎にすることが重要と考えているが、改築協の場では議論できないので、改築協で議論するもの、改築協以外の場で議論するものを整理すべきとの意見（勝部議員の意見と同様の趣旨）

今回の協議を踏まえ、基本設計に係る配置計画案等は、「検討する」と説明のあった事項を除き、説明のとおり、この方向で進めることを了承

(3) その他

次回の開催時期は、基本設計の進捗状況等を踏まえ、事務局で調整